

主日礼拝

2025年05月11日
午前10時30分

前奏 「愛する神にのみ(賛454)」(E.ケーラー)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「わたしは主をたたえます。
主はわたしの思いを励まし
わたしの心を夜ごと諭してくださいませ。
わたしは絶えず主に相対しています。
主は右にいまし
わたしは揺らぐことはありません。」(詩編16:7,8)

頌栄 26「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

リタニー 「創立記念日のリタニー」

司式者：私たちは、声をそろえて
 会衆：神さまを、賛美しよう
 司式者：神さまは、イエスさまをくださった
 会衆：神さまに、感謝しよう
 司式者：神さまは、広島流川教会を、つくって
 くださった
 会衆：この日を、みんなで喜ぼう
 司式者：5月8日は、広島流川教会が生まれた日
 会衆 神さま、今日まで守ってくださり、
 ありがとうございます。
 司式者 昔も今も、多くの方が広島流川教会に
 つながっています。
 会衆：私たちは、祈ります
 一同：神さまの喜ばれる広島流川教会にして
 ください アーメン

賛美 18-1,3 「心を高くあげよ！」

"Lift up your hearts!" we lift them, Lord, to Thee
詞：Henry M. Butler, 1833-1918

SURSUM CORDA
曲：Alfred M. Smith, 1879-1971



1 「こころをたかくあげよ!」主のみこえにしたがい、た
3 主からうけたすべてを、ふたたび主にささげて、き
だ主のみをみあげて、こころをたかくあげよう。
よきみ名をほめつつ、こころをたかくあげよう。

1 「こころを高くあげよ!」 3 主から受けたすべてを、
主のみ声にしたがい、 ふたたび主にささげて、
ただ主のみを見あげて、 きよきみ名をほめつつ、
こころを高くあげよう。 こころを高くあげよう。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
 なればなり。
 アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン、キリエ・エレイソン、
 主よあわれみ。主よあわれみ。
 キリエ・エレイソン。
 主よ、あわれみ。

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マルコによる福音書 4:1~9 新約(新共同訳)P66~P67

1 イエスは、再び湖のほとりて教え始められた。おびたしい群衆が、そばに集まって来た。そこで、イエスは舟に乗って腰を下ろし、湖の上におられたが、群衆は皆、湖畔にいた。2 イエスはたとえていろいろと教えられ、その中で次のように言われた。3 「よく聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出て行った。4 蒔いている間に、ある種は道端に落ち、鳥が来て食べてしまった。5 ほかの種は、石だらけで土の少ない所に落ち、そこは土が浅いのですぐ芽を出した。6 しかし、日が昇ると焼けて、根がないために枯れてしまった。7 ほかの種は茨の中に落ちた。すると茨が伸びて覆いふさいだので、実を結ばなかった。8 また、ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった。」9 そして、「聞く耳のある者は聞きなさい」と言われた。

賛美 492 「み神をたたえる心こそは」

O for a heart to praise my God
詞：Charles Wesley, 1707-1788
曲：Louis L. Spohr, 1784-1859
SIMPSON (SPOHR)

1 み か み を た た え く る こ こ り そ は は
 2 こ こ こ ろ ろ を た ひ よ ら る し に ど せ ば す
 3 こ こ こ ろ ろ を た ひ よ ら る し に ど せ ば す
 4 こ こ こ ろ ろ を た ひ よ ら る し に ど せ ば す
 5 こ こ こ ろ ろ を た ひ よ ら る し に ど せ ば す

つ み り と か れ し て よ ろ こ め び な れ
 〃 わ れ ら る も と し く ん ら る も と し く ん ら る も
 〃 わ れ ら る も と し く ん ら る も と し く ん ら る も

- 1 み神をたたえる 心こそは、 3 心をきよめて 主を宿せば、
罪より解かれし よろこびなれ。 生くるも死ぬるも 主と共にり。
- 2 心を低くし、み前に伏す 4 心をあらたに、愛を満たし、
われらを祝して 治めたまえ。 わが主のみ姿 写したまえ。
- 5 いつくしみふかき 主よ、来たりて
わが胸にみ名を するしたまえ。

説教 「三十倍・六十倍・百倍」

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」 (前: 81:1,2・後: 81:3)

詞：新垣王敏, 1938- 曲：新垣王敏, 1938-
MARANA THA

1 主のしよくたくをかこーみ、 いのちのパンをい た だ き、
2 主のじゅうじかをおもーい、 主のふっかつをた た ー え、
3 主のよびかけにこた ー え、 主のみことばにした がい、

す く い の さ か ず き を の み 主 に あ っ て わ れ ら は ひ と 一 つ、
主 の み く に を ま ち の ぞ み 主 に あ っ て わ れ ら は い き ー る。
あ い の い ぶ き に み た さ れ 主 に あ っ て わ れ ら は あ ゆ ー む。

(くりかえし)
マ ラ ナ タ、 マ ラ ナ タ、主 の み く に が き ま す よ う に。

マ ラ ナ タ、 マ ラ ナ タ、主 の み く に が き ま す よ う に。

賛美 458 「信仰こそ旅路を」

My faith, it is an oaken staff
詞：Thomas T. Lynch, 1818-1871
THE STAFF OF THE FAITH
曲：スイス民謡

信 仰 こ そ た び じ を み ち び く つ え、

よ わ き を つ よ む る ち か ら な れ ば、

こ こ ろ い さ ま し く た び を つ づ け ゆ か ん。

お そ る べ き も の は こ の 世 に な し。

- 1 信仰こそ旅路を みちびく杖、 3 主イエスの足跡 たどりゆけば、
弱きを強むる 力なれば、 けわしき山路も 越え行くを得ん。
こころ勇ましく 旅を続け行かん。 疲るることなく、迷うこともなし、
恐るべきものは この世になし。 ひたすら御神へ 近づきゆかん。
- 2 わが主をかしらと 仰ぎ見れば、 4 信仰こそわが身の 杖と頼まん、
ちからの泉は 湧きて尽きず。 炎も剣も なにかはあらん。
恵みふかき主の み憐れさされて 代々の聖徒らを 強く生かしたる
わずかに残る火 ふたたび燃ゆ。 いのちの聖霊 与えたまえ。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

ア ー メ ン。 ア ー メ ン。 ア ー メ ン。

後奏 「感謝にみちて み神をたたえん(11)」
(S.カーク-エラート)

司 式 向井 希夫牧師
説 教 近藤 泰男牧師
奏 楽 大代 恵
助 餐 塩冶 みはる
光成 由樹

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。